

初任者教育懇談会①

平成30年5月24日（木） 飯水教育会館において、飯水に教員として初めて赴任した初任者11名、2年目の先生5名が参加して、初任者教育懇談会①が開催されました。来賓として、信濃教育会 後藤正幸会長にも出席いただき、ご挨拶とともに信濃教育会事業について紹介をしていただきました。

今年度は、飯水に初めて着任した先生方に飯水の魅力を感じていただけたよう飯水地域の美しい自然をスライドで紹介しました。そのあと2つのグループに分かれて、初任として1ヶ月半ほど教育実践した上での悩みや今後の抱負などが話題になったり、それに対する2年目の先生からの助言や感想が語られたりしました。



参加者からは、

- ・飯水は豊かな自然や文化財に囲まれていて、教育活動でそれらに実際に触れあえる機会が非常に多いということがわかりました。
- ・飯水教育会長森本先生の「苦勞しただけ得られるものがあるため、何事にもチャレンジをするように」というお言葉が印象に残りました。
- ・「自分が楽しんでやること

が子どもにも必ず伝わる」という2年目の先生方からのアドバイスがありがたかったです。子どもがやりたいと思うことをやることはもちろん大切ですが、私自身がやりたいと思うことを見つけ、子ども達に伝えていきたいと思います。などの、感想が聞かれました。

小規模校・単級の学校が多い本郡市において、初任者や2年目の先生方にとっては本教育懇談会が情報交換や悩みを共有する貴重な機会であることを感じました。